

別記様式

議 事 録

会議の名称	令和2年度第3回岩倉市男女共同参画基本計画推進委員会
開催日時	令和2年11月6日(金) 午前10時から12時まで
開催場所	岩倉市役所 7階 第2・3委員会室
出席者 (欠席委員・説明者)	出席委員：日置委員長、杉浦委員、千村委員、水越委員、 寺澤委員、山田委員、濱田委員、小川委員、 伊藤委員(秘書企画課長)、富委員(福祉課長)、 神山委員(商工農政課長)、原委員(健康課長) 石川委員(学校教育課長) 欠席委員：村平委員、関戸委員、 事務局：小松協働安全課長、須藤統括主査、 桑野主任、大嶋主事
会議の議題	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 (1) 岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 策定に係るアンケート結果について 【資料1】 ・協議事項 (1) 岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 骨子案について 【資料2】 (2) 岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 第1章について 【資料3】 (3) 岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 第2章について 【資料4】
議事録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 <input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> その他
記載内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の委員長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他()
会議に提出された資料の名称	【資料1】 岩倉市男女共同参画に関する市民意識調査 調査結果報告書 【資料2】 岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 骨子案 【資料3】 岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 第1章(案) 【資料4】 岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 第2章(案)
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	なし
その他の事項	議事録作成者 桑野

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 あいさつ

日置委員長よりあいさつ

2 報告事項

（1）岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 策定に係るアンケート結果について

【資料1】を用いて事務局より説明。

委員 15 ページの男女の平等感について、それぞれの分野での性・年齢別の結果は出てきているが、性別での集計はされているのか。

事務局 性別での集計はしていません。

委員 性別で集計することで男性、女性それぞれの傾向がわかりやすいのと、県との比較もしやすくなるのでぜひ実施してもらいたい。

委員 55 ページの性・年齢別のグラフで女性の 60 代、70 代以上では他の年代や、同年代の男性とも比較して、『家庭』と『地域・個人の生活』をともに優先している」の割合が多く、家庭だけではなく地域も優先していることが特徴だと思う。

委員 91 ページの性・年齢別のグラフを見ると、性別や年代にかかわらず「ワーク・ライフ・バランスの普及」は重要視されており、「高齢者の暮らしの支援」や「多様なニーズに対応した子育ての支援」、「男女の均等な雇用機会と待遇の確保」は必要とされている年代で重要視されていることがわかる。また、女性の 10・20 代で「女性・子ども・高齢者等に対する暴力の根絶」の割合が高く、このような特徴的な結果も踏まえて計画を策定できたらと思う。

3 協議事項

（1）岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 骨子案について

【資料2】を用いて事務局より説明。

（2）岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 第1章について

【資料3】を用いて事務局より説明。

委員 「2 計画の性格と役割」で、文章としては男女共同参画基本計画の一部を女性活躍推進法と DV 防止法に基づく市町村計画として位置づけると記載はあるが、図では男女共同参画社会基本法に関係する部分しか図示されていない。より理解しやすくするため、女性活躍推進法と DV 防止法に関係する部分も図示してもらいたい。

事務局 そのように修正したと思います。

委員長 「4 国、愛知県、岩倉市の取組」の「(3) 岩倉市の動き」に関して、国や県の動きと比較し詳しい内容となるのは当然ではあるが、分量が多すぎてわかりづらく

なっているため、箇条書きにするなど読みやすくまとめたほうがいいのか。また、先ほど指摘のあった他の法律との関係のイメージ図についても、支障がないのであれば順番を入れ替えて最後にすることで、スペースも多く使え、詳細なイメージ図を掲載できるのではないか。

事務局 岩倉市の動きについては、昭和 52 年からの活動の積み重ねがあり、今の岩倉市の男女共同参画がありますので、よりわかりやすくまとめるとともに、法律との関係のイメージ図についても調整をしていけたらと思います。

委員 内容の多くに実施された年号が記載されているので、年表にすることでわかりやすくなるのではないかと思う。「1 計画策定の趣旨」で、SDGs の記載を外出しするかについては、昨今、SDGs に関する取組みを実施する風潮ともなっており、外出しをすればいいと思う。また、「社会情勢の変化等を踏まえ」と記載があるが、総合計画の個別計画として男女共同参画基本計画があり、本年度に総合計画も策定されるので、社会情勢として総合計画の策定を紐づけていけばいいのではないか。

委員 国の計画にも、SDGs の記載はあり、市の計画にも掲載をするべきだと思うが、今の記載では突然 SDGs という言葉が出てきてしまうので、注釈をつけるなど誰が読んでもわかるようにしてもらいたい。

委員長 用語解説で入れるのも一つだと思うし、前回の計画では国内・世界の動きという項目があり、そこで世界の動きとして掲載するのも一つではないかと思う。

委員長 現在の記載では、SDGs の達成に向け施策を推進しているとなっているが、市として現在、SDGs の達成に向け施策を実施しているのか。

事務局 関連付けることのできる施策はありますが、現在策定中の総合計画で初めて用語として出てくる形となっているため、実施していると言い切るのは難しいかもしれません。

委員長 最初の段落での SDGs の記載を消し、新たに段落を追加し、そこで SDGs に関する記述を行えばよいと思う。ただ単純にジェンダー平等という目標の達成だけではなく、様々な目標を達成するために、男女共同参画・女性活躍の視点を取り込んでいくと言った記載にしていけたらと思う。

事務局 先ほどご意見のあった世界の動きとして SDGs の記載をするのか、趣旨として SDGs を記載するのは事務局で一度検討をしたいと思います。

委員 国の動きに関して、平成 11 年の男女共同参画社会基本法の制定から記載されてあるが、それ以前に女子差別撤廃条約が批准され、その後、男女雇用機会均等法が施行された流れがあり、男女共同参画社会基本法が生まれてきている。SDGs も同様にナイロビ戦略など世界の動きを踏まえて SDGs が生み出されているので、その説明がないと SDGs が突然生まれてきたものと感じてしまう。「(1) 国の動き」として、現在策定中の第 5 次男女共同参画基本計画の内容をそのまま記載されているが、市の計画を策定する上では、そのまま使うわけではなく岩倉らしさを示してほしい。

委員 総合計画でも、SDGs との関係性を示しているだけであり、達成に向けて施策を推

進していくとまでは記載をしていないため、男女共同参画基本計画においても、総合計画と整合を図ってもらいたい。

委員長 第1章は5ページとなっているが、ページ数に制約はあるのか。
事務局 制約はありません。

(3) 岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 第2章について

【資料4】を用いて事務局より説明。

委員 1ページの「人口の推移」について、平成27年までは、国勢調査の結果を載せ、令和2年は住民基本台帳の人口を載せている。現在実施している国勢調査の速報が新型コロナウイルスの影響により遅れているとも聞いており、総合計画の記載も検討しているところなので、記載内容を総合計画と調整してほしい。また、岩倉の特徴として、外国人比率が高いという事があると思う。近年ではブラジル国籍だけではなく多国籍化も進んでおり、国籍別も含めて外国人人口のグラフを示せたらいいのではないかと思う。この外国人という表現についても、近年、多国籍市民といった言葉を用いられることも多いと聞くので、総合計画とこれに関しても調整してほしい。

委員長 外国人の人口については、「(1)人口の状況」の③として追加をすればいいのではないか。

事務局 わかりました。

委員 「審議会等における女性委員比率の推移」に関して、口頭で説明があったのでなぜ平成21年度と比較しているかわかったが、記載だけではわからないので、わかるようにしたほうが良いのではないか。

事務局 わかるように修正します。

委員 もっと古いデータを活用し、女性委員の登用率が上昇してきたことを示した方がよいのではないか。

委員長 平成31年度という表記が正しいのか。

事務局 一度確認をします。

委員 国や県と比較することで、岩倉市の登用率が高いのか低いかわかると思うので、比較をしていただければと思う。

委員 深く読み込めていないが、2ページの男女構成比のグラフは必要なのか。また、女性委員の登用率に関しても、4か年度だけのグラフでは意味がないと思うので、もっとデータを増やして欲しい。また、市民意識調査の結果に関して、7ページで「家庭生活」の性・年齢別の結果がまとめられており、8ページで国・県との比較があるため、見づらくなっている。それ以外にも同様となっている箇所があるので見やすくしてもらいたい。

委員長 5ページの(4)に関して、統計データからみた市の現状となっているのに愛知県のDVに関する相談件数が載っていることに違和感がある。市への相談件数は把握し

ていないのか。

委員 件数も少なく、公表できるデータがあるのか把握していない。

事務局 一度、担当課に確認をしてみます。

委員 3ページの年齢別就業率の推移について、岩倉市男女共同参画基本計画改訂版でも平成22年のデータを活用しているが、数値が違っているのはなぜなのか。また、愛知県は豊かな家庭が多いので、M字曲線の堀が深くなっており、より現状を把握するために国とも比較をしてもらいたい。

事務局 一度、確認してみます。

委員 6ページの「男女の平等感について」のすべての分野についてと13ページの仕事・家庭・地域個人の生活の優先度の希望・現状について年齢別を外して、性別での集計を行ってほしい。

委員 統計データについて、待機児童数、ひとり親世帯の数、民生委員・児童委員の数なども追加で検討していただけたらと思う。統計データとアンケート結果で現状を把握はできているが、課題についての記述はないが今後記載されてくるのか。

委員長 第2章でグラフがまとめられているが、第3章以降にはグラフの記載はされないのか。

事務局 第3章以降で課題と解決に向けた施策の記述を行っていくこととなるが、関連したデータでわかりやすいものがあれば記載していきたいと思います。

委員 5ページに高齢者の単身世帯数のグラフがあるが、市民意識調査アンケート結果には高齢者に関する結果が載っていないので、アンケート結果にも関連するグラフを載せたほうがいいのでは思う。

委員 新しい計画の基本目標4に「高齢者の暮らしの支援」があり、高齢者単身世帯数のグラフは、その参考資料として記載があるのではないかと思う。85歳以上では女性の単身世帯数が男性の数の3倍近くあり、より差を見やすくするために棒グラフにしたほうがいいのではないか。

委員長 男女の平等感について、男女の不平等感が強い分野である、「政治の場」や「しきたり・慣習」の性・年齢別のグラフの記載もしたほうがいいと思う。

委員 分野の並び順に関して、男性が優遇されている分野を降順にすることで視覚的に男性が優遇されている分野をわかりやすくできると思う。

4 その他

次回開催日程の案内

以上